

PHOENIXDARTS ロゴデザインマニュアル



2017.07.25 版

Subject

ロゴマーク

Content

マーク+ロゴタイプ（標準縦組みレイアウト）



PHOENIXDARTS

Subject

ロゴマーク

Content

マーク+ロゴタイプ（標準横組みレイアウト）



PHOENIXDARTS ロゴデザインマニュアル

Subject

ロゴマーク

Content

マーク部分



Subject

ロゴマーク

Content

ロゴタイプ部分

欧文ロゴタイプ

PHOENIXDARTS

PHOENIXDARTS ロゴデザインマニュアル

Subject

ロゴマーク

Content

標準カラーガイド

PHOENIX RED (フェニックスレッド)



BLACK (ブラック)

PHOENIXDARTS

PHOENIX RED (フェニックスレッド)



PHOENIXDARTS

BLACK (ブラック)



COLOR / PHOENIX RED (フェニックスレッド)

CMYK / C 0%, M 96%, Y 93%, K 2%

RGB / R 210%, G 38%, B 48%

WEB / #d22630

PANTONE / 1795C



COLOR / BLACK (ブラック)

CMYK / C 0%, M 0%, Y 0%, K 100%

RGB / R 0%, G 0%, B 0%

WEB / #000000

PANTONE / Black C

PHOENIXDARTS ロゴデザインマニュアル

Subject

ロゴマーク

Content

単色カラーガイド (特色1色/モノクロ)



PHOENIXDARTS



特色1色



PHOENIXDARTS



スミ1色 (網かけ)



PHOENIXDARTS



スミ1色 (網なし)



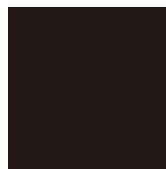
COLOR / PHOENIX RED (フェニックスレッド)

CMYK / C 0%, M 96%, Y 93%, K 2%

RGB / R 210%, G 38%, B 48%

WEB / #d22630

PANTONE / 1795C



COLOR / BLACK (ブラック)

CMYK / C 0%, M 0%, Y 0%, K 100%

RGB / R 0%, G 0%, B 0%

WEB / #000000

PANTONE / Black C



COLOR /

CMYK / C 0%, M 0%, Y 0%, K 75%

RGB / R 102%, G 100%, B 100%

WEB / #000000

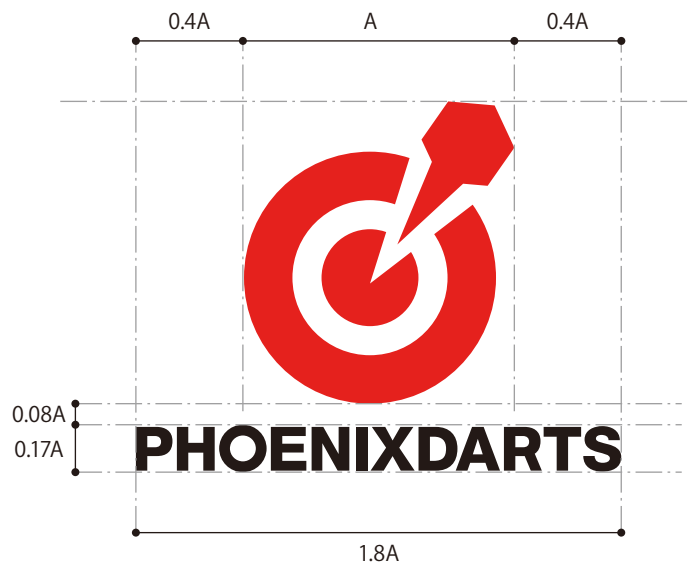
PANTONE / Black C

Subject

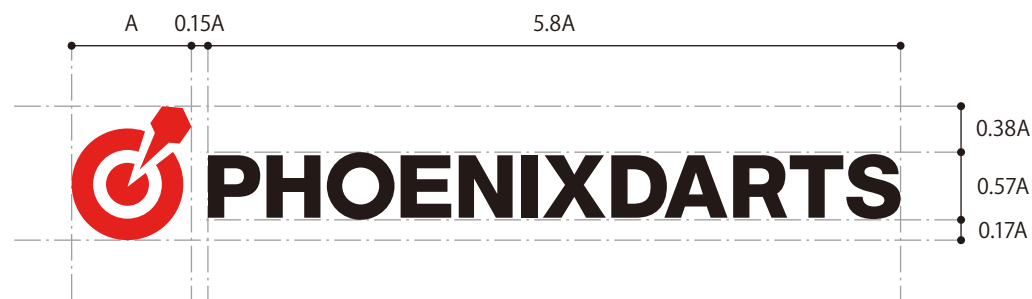
ロゴマーク

Content

標準比率規定



縦組みレイアウト



横組みレイアウト

PHOENIXDARTS ロゴデザインマニュアル

Subject

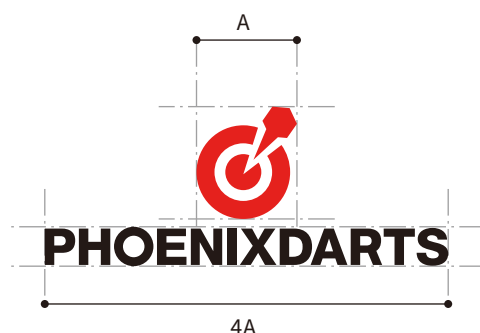
ロゴマーク

Content

比率規定／最大比率・最小比率

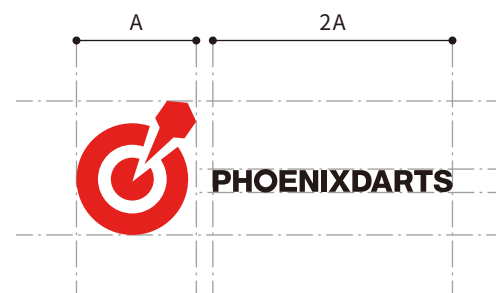


縦組みレイアウト 最小比率



縦組みレイアウト 最大比率

縦組みレイアウトの場合、マーク部分とロゴタイプ部分のサイズの変更は自由としますが、それらの比率はマーク部分の横幅を1とした時に、ロゴタイプ部分の横幅が1以上4以下となるように調整してください。(標準は1:1.8です。)



横組みレイアウト 最小比率



横組みレイアウト 最小比率

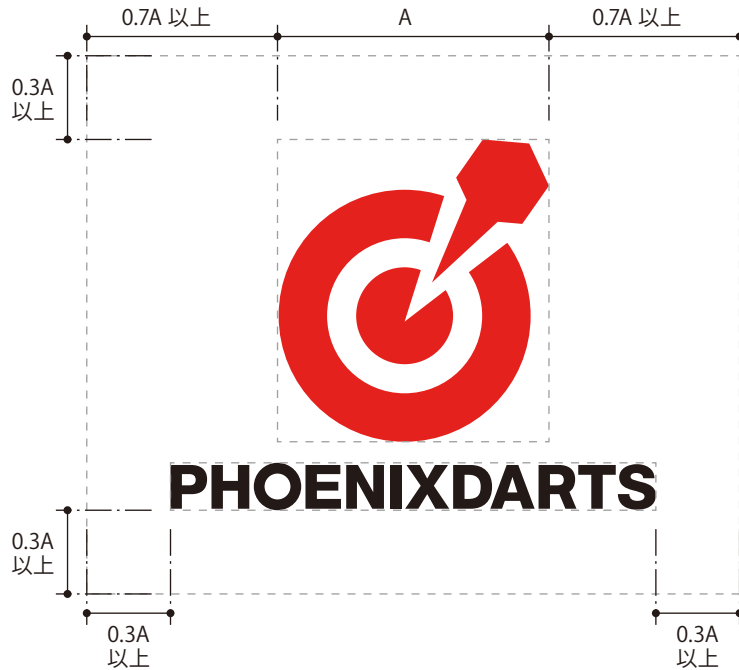
横組みレイアウトの場合、マーク部分とロゴタイプ部分のサイズの変更は自由としますが、それらの比率はマーク部分の横幅を1とした時に、ロゴタイプ部分の横幅が2以上9.5以下となるように調整してください。(標準は1:5.8です。)

Subject

ロゴマーク

Content

標準余白スペース規定



例) ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30 センチから 40 センチの円形の的に、矢 (dart) を投げ、得られた得点により値を付ける (矢房)。ダーツは、プラスチック製で、安全性を高め、スティール製の密には 236.1 センチ (厳密には 243.84cm) 離れたところから投げる。ポイントと呼ばれる、イール・ティップ (Darts) と、を使うことで (ts) があり、17 センチ (厳密には 17.14 センチ) 離れたところから投げる。ポイント



縦組みレイアウトのロゴマーク (標準比率) を使用する場合、マーク部分の横幅を 1 とした時、ロゴマーク周辺に上図のように余白スペースを設けてください。



例)

ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30 センチから 40 センチの円形の的に、一定の距離から手投げの矢 (dart) を投げ、得られた得点により値を付ける (矢房)。ダーツは、プラスチック製で、安全性を高め、スティール製の密には 236.1 センチ (厳密には 243.84cm) 離れたところから投げる。ポイントと呼ばれる、イール・ティップ (Darts) と、を使うことで (ts) があり、17 センチ (厳密には 17.14 センチ) 離れたところから投げる。ポイント



横組みレイアウトのロゴマーク (標準比率) を使用する場合、マーク部分の横幅を 1 とした時、ロゴマーク周辺に上図のように余白スペースを設けてください。

PHOENIXDARTS ロゴデザインマニュアル

Subject

ロゴマーク

Content

マーク+ロゴタイプ（標準縦組みレイアウト）／カラー反転表現



背景色が標準カラーの場合



背景色がスミ 50%未満の場合



背景色がスミ 50%以上の場合



背景色がスミ 100%の場合

ロゴマークの表示色は、背景色によって印象が変化します。

背景色の明度により、ロゴマークとロゴタイプが見えにくい場合があります。背景色がスミ 50%以上の場合は、白抜き表現としてください。

PHOENIXDARTS ロゴデザインマニュアル

Subject

ロゴマーク

Content

マーク+ロゴタイプ（標準横組みレイアウト）／カラー反転表現



背景色が標準カラーの場合

例：背景色 K40%



背景色がスミ 50%未満の場合

例：背景色 K60%



背景色がスミ 50%以上の場合



背景色がスミ 100%の場合

ロゴマークの表示色は、背景色によって印象が変化します。

背景色の明度により、ロゴマークとロゴタイプが見えにくい場合があります。背景色がスミ 50%以上の場合は、白抜き表現としてください。

PHOENIXDARTS ロゴデザインマニュアル

Subject

ロゴマーク

Content

ロゴマーク部分／カラー反転表現



背景色が標準カラーの場合



背景色がスミ 50%未満の場合



背景色がスミ 50%以上の場合



背景色がスミ 100%の場合

ロゴマークの表示色は、背景色によって印象が変化します。

背景色の明度により、ロゴマークとロゴタイプが見えにくい場合があります。背景色がスミ 50%以上の場合は、白抜き表現としてください。

Subject
ロゴマーク

Content
推奨書体規定（和文／欧文）

推奨和文書体 1：源真ゴシック（Regular～Heavy）

Regular	フェニックスダーツ	ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30センチから40センチの円形の的に
Medium	フェニックスダーツ	ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30センチから40センチの円形の的に
Bold	フェニックスダーツ	ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30センチから40センチの円形の的に
Heavy	フェニックスダーツ	ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30センチから40センチの円形の的に

推奨和文書体 2：平成角ゴシック Std（W3～W9）

W3	フェニックスダーツ	ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30センチから40センチの円形の的に
W5	フェニックスダーツ	ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30センチから40センチの円形の的に
W7	フェニックスダーツ	ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30センチから40センチの円形の的に
W9	フェニックスダーツ	ダーツとは、ダーツボードと呼ばれる 30センチから40センチの円形の的に

推奨欧文書体：Open Sans（Semibold～Extrabold）

PHOENIXDARTS ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 1234567890+ -/,

推奨書体（フォント）について

文字情報を統一感のあるイメージで表現する為、印刷物やサインなどを制作するにあたって下記書体（フォント）の使用を推奨します。
文字の大きさや太さは、使用目的や用途により適宜選択してください。

PHOENIXDARTS ロゴデザインマニュアル

Subject

ロゴマーク

Content

禁止事項



文字のサイズおよび文字間のスペースの変更



ロゴの変形（長体・平体・斜体）および縦横比の変更



規定ロゴタイプ以外の文字との組み合わせ



陰影をつけた表示



ロゴの改変



指定と異なるカラーへの変更



指定スペースより内側へのその他の図形・模様を表示



グラデーションでの表示



認識を損なう表示



ふちどりの表示



煩雑な背景（パターン・写真など）への配置

Subject

ロゴマーク

Content

最小使用サイズ（標準比率）

印刷物

標準縦組みレイアウト



標準横組みレイアウト



デジタルアプリケーション（WEB など）

標準縦組みレイアウト



標準横組みレイアウト



印刷物でロゴを使用する場合、横 13mm 以上で使用してください。

Web コンテンツなどの画面上で表示する場合は 36px 以上とします。これ以下のサイズに縮小すると、細部がつぶれ、再現性や美しさを欠く恐れがありますので、必ず最小使用サイズを守ってください。